

8ポートVGAラックマウント型LCDコンソール | 19インチ | 1U



実際の製品は写真と異なる場合があります。

ユーザマニュアル

SKU#:RKCONS1708K

準拠ステートメント

FCC準拠ステートメント

本製品はFCC規則パート15のBクラスデジタルデバイスに対する制限を遵守しているかを確認する試験にて、その準拠が証明されています。これらの制限は、住居環境に設置された場合に有害な干渉から合理的に保護するために設計されています。本製品は無線周波数エネルギーを発生、使用、放出し、指示に従って取り付けられ、使用されなかった場合は、無線通信に有害な干渉を与える可能性があります。一方、特定の取り付け状況では、干渉が起きないという保証を致しかねます。本製品がラジオやテレビ電波の受信に有害な干渉を発生する場合（干渉の有無は、製品の電源を一度切り、改めて電源を入れることで確認できます）、次のいずれかまたは複数の方法を試すことにより、干渉を是正することをお勧めします：

- 受信アンテナの向きを変えるか、場所を変える。
- 製品と受信アンテナの距離を離す。
- 受信アンテナが接続されているコンセントとは異なる回路を使うコンセントに本製品を接続する。
- 販売店か実績のあるラジオ/テレビ技術者に問い合わせる。

インダストリーカナダ準拠ステートメント

本クラスBデジタル装置はカナダのICES-003に準拠しています。

CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

本デバイスはカナダ産業省ライセンス免除RSS基準に適合しています。お使いの際には、次の注意事項をよくお読みください。

(1) 本デバイスが有害な干渉を引き起こすことはありません。(2) 本デバイスは予想外の動作を引き起こす可能性のある干渉も含め、すべての干渉を受け入れなければなりません。

商標、登録商標、その他法律で保護されている名称やシンボルの使用

本書は第三者企業の商標、登録商標、その他法律で保護されている名称やシンボルをウェブサイト上で使用する場合がありますが、これらは一切 StarTech.com とは関係がありません。これらの使用は、お客様に製品内容を説明する目的でのみ行われており、StarTech.com による当該製品やサービスの保証や、これら第三者企業による本書に記載される商品への保証を意味するものではありません。本書で直接的に肯定する表現があったとしても、StarTech.com は、本書で使用されるすべての商標、登録商標、サービスマーク、その他法律で保護される名称やシンボルは、それぞれの所有者に帰属することをここに認めます。

安全に関する注意事項

安全対策

- 電源が入っている状態の製品および/または電線の終端処理を行わないでください。
- 製品の設置および/または取り付けは、使用地域の安全ガイドラインおよび建築基準に従い、有資格の専門業者が行うようにしてください。
- ケーブル(電源ケーブルと充電ケーブルを含む)は、適切な配置と引き回しを行い、電気障害やつまづきの危険性など、安全上のリスクを回避するようにしてください。

警告文

- 本製品は必ず以下の指示に従って組み立ててください。指示に従わない場合、ケガや機器の損傷につながる恐れがあります。
- 部品が足りない場合や壊れている場合は決して本製品を使用しないでください。

目次

準拠ステートメント.....	i
安全に関する注意事項.....	iii
警告文.....	iv
製品図 (RKCONS1708K)	1
前面	1
背面	2
製品情報	3
パッケージの内容	3
動作環境および使用条件.....	3
取付手順	4
ラックコンソールドロワーを取り付ける.....	4
LCDコンソールを接地する	5
LCDコンソールを接続する	5
LCDコンソールを開く.....	6
LCDコンソールを閉じる	6
パネルコントロールおよびオンスクリーン ディスプレイ (OSD) の機能	7
コンソールパネルメニュー	7
OSD	8
OSDにアクセスする.....	8
操作/メニュータイトル.....	8
ナビゲーション	9

管理者 (ADM) メニュー	10
管理者メニューへアクセスする	10
ユーザーアカウントを設定する	10
ユーザーアクセスを設定する	11
ブロードキャスト (BRC) モードのオン/オフ	11
すべてのポートをスキャンする	12
電源の入っているすべてのポートをスキャンする	12
すべてのクイックビューポートをスキャンする	12
オートスキャンを実行する	12
ポートIDを構成する	13
デフォルトホットキーを設定する	13
ログアウトのタイムオフを設定する	13
USBキーボードおよびマウスを再設定する	14
ビープ音のオン/オフ	14
マウスのオン/オフ	14
工場出荷時設定に復元する	14
コンソール情報を表示する	15
ポート名を編集する	15
クイックビューポートを設定する	15
OSDをログアウトする	15
ホットキー	16
LEDインジケータ	17
設定	17
LCDコンソールをテストする	17
ディスプレイ設定を調節する	18
技術仕様	19
保証に関する情報	20

製品図 (RKCONS1708K)

前面



1	取付用ブラケット x 2	6	リリーススイッチ
2	電流ポート	7	ディスプレイメニューボタン
3	ポート選択ボタン/LED	8	キーボードLED
4	ディスプレイ	9	レール x 2
5	ハンドル	10	タッチパッド

背面



1	電源スイッチ
2	PS2マウスポートとキーボードポート
3	デージーチェーンポート
4	電源接続ポート
5	アース接続ネジ
6	USBマウスポートとキーボードポート
7	コンソールモニターポート
8	ホストポート x 8

製品情報

パッケージの内容

- ・ 1U LCDラック コンソール ドロワー x 1
- ・ コンソール ケーブル キット x 8
- ・ 取付用レール - セット x 2
- ・ 電源コード (北米、日本、イギリス、EU、オーストラリア、ニュージーランドの規格対応) x 5
- ・ M5 ケージナット x 8
- ・ M5 ネジ x 8
- ・ クイックスタートガイド x 1
- ・ 取付用ブラケット付きサイドレール x 2
- ・ キー x 2
- ・ 取付用ネジ キット x 1

動作環境および使用条件

動作環境および使用条件は変更されることがあります。
最新の動作環境と使用条件については、
www.startech.com/RKCONS1708K をご覧ください。

- ・ 1Uのラック空間
- ・ 接地ワイヤ
- ・ 電源
- ・ コンピュータ、サーバ、またはKVM
- ・ プラスドライバー

取付手順

ラックコンソールドロワーを取り付ける

注記:ラックコンソールドロワーの取り付けは、2人で行うと簡単です。

警告:ラックコンソールドロワーを取り付ける際は、十分に注意して正しく持ち上げるようにしてください。

1. サーバラックの取り付け深さに基づいて、適切な長さのマウントレールを選択してください。
2. ラック内のどこにラックコンソールドロワーを取り付けるか決めます。
3. **M5 ケージナット** (取付用ポスト1本につき2個) をラックの取付用ポストの正方形の取付穴に差し込みます。
4. **背面の取付用ブラケット (レール)** と対応するラックの取付用ポスト **M5 ケージナット** の位置を合わせます。
5. **M5 ネジ** (取付用ポスト1本につき2個) を **背面の取付用ブラケット (レール)** に通して **M5 ケージナット** に差し込みます。 **M5 ネジ** は締めないでください。
6. **背面の取付用ブラケット (レール)** をレールに合わせながらラックコンソールドロワーをラックにスライドさせながら押し込みます。
7. **M5 ネジ** (取付用ポスト1本につき2個) を **前面の取付用ブラケット (レール)** に通して **M5 ケージナット** に差し込みます。
8. **プラスドライバー** で **M5 ネジ** を締めます。

LCDコンソールを接地する

注記:電磁干渉 (EMI) が大きい環境または電気サージが頻繁に発生する環境では、接地を推奨します。

1. プラスドライバーを使用してアースボルトを緩めます。
2. アース線をアースボルトのシャフト部分に取り付けます。
3. アースボルトを締めます。きつく締めすぎないようにします。
4. アース線のもう一方の端 (LCDコンソールに接続されていない方) を接地します。

LCDコンソールを接続する

LCDコンソールをコンピュータまたはKVMに接続するには、次の手順に従ってください。

1. コンピュータまたはKVMスイッチの電源を切ります。
2. KVMケーブルの15ピン ホスト/KVMコネクタをLCDコンソールのホストポート、コンピュータまたはKVMスイッチ背面パネルのVGAポートおよびUSBポートに接続します。
3. 電源コードをLCDコンソールの電源接続ポートと電源に接続します。
4. LCDコンソールを接続する
5. コンピュータまたはKVMスイッチの電源を入れます。

LCDコンソールを開く

1. リリーススイッチをロック解除位置に動かします。
2. **LCDコンソール**からカチッと音がして定位置に収まるまで、**ハンドル**を使って**LCDコンソール**を**ラック**から手前に引き出します。**LCDコンソール**に電源が入ります。
3. モニタパネルの左側にある**LEDインジケータ**がオレンジ色から緑色に変わります。
4. **ディスプレイ**を希望する位置に調整します。

LCDコンソールを閉じる

1. **ディスプレイ**を**キーボード**の位置まで折りたたみます。
2. **LCDコンソール**側面にある2つの**スイッチ**を手前にスライドさせて、**LCDコンソール**を**ラック**後方まで押し込みます。
3. 2つの**スイッチ**を放し、**LCDコンソール**をカチッと音がするまで**ラック**の奥まで押し込みます。

パネルコントロールおよびオンスクリーン ディスプレイ (OSD) の機能

コンソール パネル メニュー

コンソール パネルのボタンは、ディスプレイの調整やOSDの操作で使用します。

ボタン	機能
Auto/Exit (自動/終了)	ディスプレイを自動同期し、任意の有効な出荷時のプリセット タイミングにスケールダウンします。 OSDを終了します。
SL-	押して調節したい機能まで移動します。
SL+	押して調節したい機能まで移動します。
Menu/Select (メニュー/選択)	OSDメニューを開きます。 OSDのオプションを選択する際に使用します。
ポート選択 ボタン	ポートのクイック選択/変更を使用します。

OSD

OSDにアクセスする

オンスクリーンディスプレイ (OSD) にアクセスする方法は2つあります:

- ・マウスの **右** ボタンをダブルクリックする。
- ・キーボードの **Scroll Lock** ボタンを2回押す。

操作/メニュータイトル

以下はOSDの操作メニューに表示されるタイトルです:

タイトル	説明
SN	レベル番号またはポート番号。
\$	対応するコンピューターに電源が入っていてオンライン状態です。
QV	<ul style="list-style-type: none">・ #: 選択したポートのクイックビューを表示できます。・ BC: ポートがボードキャストであることを示します。
LK	<ul style="list-style-type: none">・ @: ポートが表示のみ可能であることを示します。
Name	ポートの名前。

ナビゲーション

ボタン	説明
Left and Right Arrows	メニューオプションにアクセスする画面上で左右に移動するために使用します。
Up and Down Arrows	メニューオプションにアクセスする画面上で上下に移動するために使用します。
Enter	強調表示されているオプションを選択します。
Esc	操作をキャンセルして現在のメニューを終了します。

管理者 (ADM) メニュー

管理者メニューへアクセスする

- ・ **OSD**画面上で **F1** ボタンを押すと、**ADM**ドロップダウンメニューが表示されます。

ユーザーアカウントを設定する

Set User Login (ユーザーログイン設定) オプションでユーザーアカウントを設定できます。

1. **OSD**画面上で**F1** ボタンを押します。
2. **Administrator (管理者)**ドロップダウンメニューから**Set User Login (ユーザーログイン設定)** を選択し、**Enter**を押します。
3. 管理者ユーザーの設定には**Administrator (管理者)**を、通常のユーザーの設定には**User (ユーザー)**を選択します。
4. **Enter** ボタンを押します。**User Name and Password (ユーザー名とパスワード)** 画面が表示されます。
5. 作成しているユーザーのタイプに応じて、**ADMINI (管理者)** フィールドまたは**USER (ユーザー)** フィールドにユーザー名 (最大16文字) を入力します。
6. **Password (パスワード)** フィールドにパスワード (最大16文字) を入力し、**Confirm (確認)** フィールドに同じパスワードをもう一度入力します。
7. **Enter** ボタンを押します。
8. 「User setup OK (ユーザー設定OK)」または「Password not match (パスワードが一致しません)」というポップアップ画面が表示されます。「Password not match (ユーザー設定OK)」が表示されたら**Password (パスワード)** フィールドと**Confirm (確認)** フィールドの両方にもう一度パスワードを入力して、**Enter**を押します。

ユーザーアクセスを設定する


Set Accessible (アクセス設定) オプションで、**Full (完全)**、**View (閲覧)**、または**Null (無効)** の何れかのユーザーのシステムアクセス権を設定できます。

1. **OSD**画面上で**F1** ボタンを押します。
2. **Administrator (管理者)** ドロップダウンメニューから**Set Accessible (アクセス設定)** を選択し、**Enter** を押します。
3. **Permissions (パーミッション)** 画面で対応するポートへのユーザーのアクセス権を設定できます:
 - **Full:** ポートに対するすべての操作を実行できる完全なアクセス権をユーザーに与えます。
 - **View:** 閲覧のみのアクセス権をユーザーに与えます。
 - **Null:** ユーザーは対応するポートへのアクセス権を持たず、ユーザーのポート一覧にもポート名は表示されません。

注記:管理者はすべてのポートに対し完全アクセス権を持ちます。
4. ポートと権限を設定するユーザーへのナビゲーションには、**Left (左)** と **Right (右)** の矢印ボタンを使用します。
5. 権限 (F = Full、V = View、N = Null) を切り替えるには **Space Bar (スペースキー)** を使用します。
6. ユーザーの権限を設定したら、**Enter** を押して設定を確定します。

ブロードキャスト (BRC) モードのオン/オフ

1. **OSD**画面上で**F1** ボタンを押します。
2. **Administrator (管理者)** ドロップダウンメニューから**BRC Mode** を選択して**Enter** を押すと、**BRC Mode** の横に **On** アイコンが表示されます。

3. 利用可能なすべてのポートの一覧を示す **OSD**画面が表示されます。
4. **Left (左)**と**Right (右)**の矢印ボタンを使用して、ブロードキャストを有効にしたいポートを選択します。
5. **F7** ボタンを押して**BRC Mode**の有効/無効を切り替えます。
注記:BRC Modeが有効の場合、アイコンがポートの横に表示されます。

すべてのポートをスキャンする

1. **OSD**画面上で**F2**ボタンを押します。
2. **Scan (スキャン)**ドロップダウンメニューから**All (すべて)**を選択し、**Enter**を押すとすべてのポートのスキャンが始まります。

電源の入っているすべてのポートをスキャンする

1. **OSD**画面上で**F2**ボタンを押します。
2. **Scan (スキャン)**ドロップダウンメニューから**Power On (電源オン)**を選択し、**Enter**を押すとすべてのポートのスキャンが始まります。

すべてのクイックビューポートをスキャンする

1. **OSD**画面上で**F2**ボタンを押します。
2. **Scan (スキャン)**ドロップダウンメニューから**Quick View (クイックビュー)**を選択し、**Enter**を押すとすべてのポートのスキャンが始まります。

オートスキャンを実行する

1. **OSD**画面上で**F3**ボタンを押します。
2. **Set (設定)**ドロップダウンメニューから**Auto Scan (オートスキャン)**を選択し、**Enter**を押すとオートスキャンが始まります。

ポートIDを構成する

1. **OSD**画面上で**F3**ボタンを押します。
2. **Scan**(スキャン)ドロップダウンメニューから**Port ID**(ポートID)を選択し、**Enter**を押します。
3. 次のポートIDから1つ選択します:
 - ・ **0S**:ポートIDは表示されません。
 - ・ **1-98s**: ポートIDは、1~98秒の範囲で指定した秒数の間表示されます。
 - ・ **99s**:ポートIDは常に表示されます。

デフォルトホットキーを設定する

1. **OSD**画面上で**F3**ボタンを押します。
2. **Set**(設定)ドロップダウンメニューから**OSD Hotkey**(OSDホットキー)を選択し、**Enter**を押します。
3. **OSD HOTKEY**画面上で、デフォルトホットキーに設定したいホットキー設定(Scr Lock、CAPS、F12、Ctrl)を選択します。
注記:Ctrl + Ctrl + KVM Hotkeyをデフォルトホットキーとして選択すると、マウスの右ボタンを押してもOSDは表示されなくなります。
4. ホットキーを強調表示しながら**Enter**ボタンを押すと、新しいデフォルトホットキーとして設定されます。

ログアウトのタイムオフを設定する

1. **OSD**画面上で**F3**ボタンを押します。
2. **Set**(設定)ドロップダウンメニューから**Lout Time**(ログアウト時間)を選択し、**Enter**を押すとすべてのポートのスキャンが始まります。

3. 次のログアウト時間オプションから1つ選択します:
 - ・ **0:** スクリーンセーバーを無効にします。
 - ・ **01-99m:** スクリーンセーバーは、01~99分の範囲で指定した時間表示されます。

USBキーボードおよびマウスを再設定する

1. **OSD**画面上で**F4**ボタンを押します。
2. **Tool (ツール)**ドロップダウンメニューから**Reset KM (KMリセット)**を選択して**Enter**を押すと、接続されているキーボードとマウスを再設定できます。

ビープ音のオン/オフ

1. **OSD**画面上で**F4**ボタンを押します。
2. **Tool (ツール)**ドロップダウンメニューから**Beeper (ビープ音)**を選択し**Enter**を押すと、**ビープ音**のオン/オフが切り替わります。

マウスのオン/オフ

1. **OSD**画面上で**F3**ボタンを押します。
2. **Tool (ツール)**ドロップダウンメニューから**Mouse Hot (マウスホット)**を選択し**Enter**を押すと、**マウス**のオン/オフが切り替わります。

工場出荷時設定に復元する

1. **OSD**画面上で**F3**ボタンを押します。
2. **Tool (ツール)**ドロップダウンメニューから**Restore Values (値の復元)**を選択して**Enter**を押すと、**コンソール**上の設定を工場出荷時の出デフォルト設定に戻すことができます。

コンソール情報を表示する

1. **OSD**画面上で**F3**ボタンを押します。
2. **Tool** (ツール) ドロップダウンメニューから**KVM**を選択し**Enter**を押すと、**コンソール**のバージョン情報が表示されます。


ポート名を編集する

1. **OSD**画面上で、変更したいポートを選択します。
2. **F6** ボタンを押します。
3. ポートの新しい名前を入力します。
4. **Enter**ボタンを押して新しい名前を保存します。

または

5. **ESC**ボタンを押してキャンセルし終了します。

クイックビューポートを設定する

1. **OSD**画面上で、変更したいポートを選択します。
2. **F7** ボタンを押します。
3. **QV**フィールドに当該ポートがクイックビューポートに設定されていることを示す  アイコンが表示されます。
4. クイックビューステータスを無効にするには、**F7**ボタンをもう一度押します。

OSDをログアウトする

- ・ **OSD**画面上で、**F8**を押して **OSD**を終了し、**ログイン**画面に戻ります。

ホットキー

キー	説明
Scr Lck + 1 - 8	ポート選択 1 - 8
Scr Lck + S	オートスキャン実行
Scr Lck + Space Bar	OSD 画面表示

LEDインジケータ

LEDインジケータ	動作状況
電源LED	緑: オン
	赤: スタンバイ、保留またはオフ
ポート選択LED	緑: コンソールがコンピュータに接続されています。
	オレンジ: コンピュータが対応するポートに正しく接続されていることを示します。

設定

LCDコンソールをテストする

LCDコンソールが正常に動作していることを確認するには、次の手順に従ってください。

1. **ラックコンソール**の電源を入れてから、**コンピュータ**の電源を入れます。

2. ビデオ画像が画面中央に位置していることを確認します。OSDコントロールを使ってイメージを調節するか (**パネルコントロールおよびOSD機能**セクションを参照してください)、または、**コンソールパネルのAuto (自動)** ボタンを押します。

注記:ディスプレイを引き上げてもユニットの電源が入らない場合は、**LCDコンソール背面の電源スイッチボタン**を押してみてください。

ディスプレイ設定を調節する

LCD コンソールを最初に接続する際、1つ以上のディスプレイを設定しなければならない場合があります。コンピュータのオペレーティングシステムを使用してディスプレイを設定するには、次の手順に従ってください。

- ・ **ディスプレイモード:** 別名、デスクトップ エリアまたはビデオ解像度
- ・ **リフレッシュレート:** 別名、垂直スキャンレートまたは垂直同期
- ・ **色深度:** 別名、カラーパレットまたは色数

技術仕様

技術仕様	説明
パネルタイプ	アクティブ型マトリックスTFT LCD
最大解像度	1280 x 1024
サポートしている色	16M色 (6ビット、FRC)
応答時間	立ち上がり時間: 8ms
	減衰時間: 8ms
システム ケーブル	VGA + USB
キーボード	99キー
マウス	タッチパッド
同期	50 - 75 KHz
電源	100~240 VAC入力
動作温度	摂氏: 0 °~50 °
	華氏: 32 °~122 °
保管温度	摂氏: 20 °~60 °
	華氏: -4 °~140 °
湿度	10%~ 90%相対湿度
外形寸法	447.5 x 482 x 44 mm

保証に関する情報

本製品は2年間保証が付いています。

製品の保証条項に関する詳細は、www.startech.com/warranty でご確認ください。

責任制限

StarTech.com Ltd. やStarTech.com USA LLP (またはその役員、幹部、従業員、または代理人) は、商品の使用に起因または関連するいかなる損害 (直接的、間接的、特別、懲罰的、偶発的、派生的、その他を問わず)、利益損失、事業機会損失、金銭的損失に対し、当該商品に対して支払われた金額を超えた一切の責任を負いかねます。

一部の州では、偶発的または派生的損害に対する免責または限定的保証を認めていません。これらの法律が適用される場合は、本書に記載される責任制限や免責規定が適用されない場合があります。

見つけにくい製品が簡単に見つかります。StarTech.comでは、これが企業理念です。それは、お客様へのお約束です。

StarTech.comは、お客様が必要とするあらゆる接続用パーツを取り揃えたワンストップショップです。最新技術からレガシー製品、そしてこれらの新旧デバイスと一緒に使うためのあらゆるパーツ。当社はおお客様のソリューションを接続するパーツを見つけるお手伝いをしています。

当社はおお客様が必要なパーツを見つけるのを助け、世界中どこでも素早く配送します。当社の技術アドバイザーまでご連絡いただくか、当社のウェブサイトまでアクセスしていただくだけで、お客様が必要としている製品をすぐに提示します。

StarTech.comが提供しているすべての製品に関する詳細な情報は www.startech.com までアクセスでご確認ください。ウェブサイトだけの便利な工具をお使いいただけます。

StarTech.comは接続や技術パーツのISO 9001認証メーカーです。StarTech.comは1985年に創立し、米国、カナダ、イギリス、台湾に拠点を構え、世界中の市場でサービスを提供しています。

レビューする

StarTech.comの製品について、製品の用途とセットアップなど、製品の優れた点や改善が必要な部分についてお客様のレビューを是非お聞かせください。

StarTech.com Ltd.

45 Artisans Cres.
London, Ontario
N5V 5E9
カナダ

StarTech.com LLP

2500 Creekside Pkwy.
Lockbourne, Ohio
43137
アメリカ

StarTech.com Ltd.

Unit B, Pinnacle
15 Gowerton Rd.,
Brackmills
Northampton
NN4 7BW
イギリス

FR: fr.startech.com

ES: es.startech.com

IT: it.startech.com

DE: de.startech.com

NL: nl.startech.com

JP: jp.startech.com